

読まんかね

2007
7月号

… 図書館見学しませんか …

西郷小学校4年生が図書館見学

先日、西郷小学校の4年生が図書館見学に来られました。ほとんどの児童が、図書館を利用したことがあるということでしたが、改めて図書館の利用のしかたを学びました。その後、館内を見学し、普段利用者が入れない書庫などに入ったときにはとても興奮した様子でした。また、本がどういうふうにならんでいるかを知ること、読みたい本が自分で探し出せる喜びもありました。

隠岐の島町図書館では、希望される方に随時図書館見学をおこないます。クラス単位、学校単位はもちろんのこと、地区や個人の方も大歓迎です。図書館に興味はあるけれどどう利用しているのか分からないという方、もっと有効に活用したいという方など、お気軽にお申し込みください。

6月の図書館利用状況報告

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
19年度	6,327	1,857	8,552	37
18年度	5,727	1,833	7,635	80

定期的に貸出を希望される学校が増えたため、貸出冊数は増加しました。登録者数は減少しています。昨年度は建設会社などを訪問しました。今年度は学校を訪問し、利用登録を呼びかけていきたいと考えています。

6月のベストリーダー

体の中からきれいになる酢のレシピ 食のスタジオ 編 成美堂出版	体にいいお酢を使った料理のレシピ集です。主菜・副菜だけでなくドリンクやデザートも紹介されています。
NHKためしてガッテン暮らしの役立ちワザ事典 NHK科学環境番組部 編 大泉書店	ためしてガッテンで取り上げられた様々な役立つワザを春夏秋冬ごとに整理してあります。
特別法第100条DUST 山田悠介 著 文芸社	流刑の復活。刑期は500日。廃墟と荒野が広がるだけの孤島で若者達はどうか生き延びるのか？
オール 山田悠介 著 角川書店	一流企業を辞め、ニート一歩手前だった健太郎。そんな彼が転がり込んだのは“何でも屋”だった。
日本一不運な男 新堂冬樹 著 中央公論新社	平凡な会社員・三沢。突然拉致され、苛酷なミッションを命じられる。果たしてクリアできるのか？
長野殺人事件 内田康夫 著 光文社	お馴染み命探偵・浅見光彦と、信濃のコロンボこと竹村岩男警部が巨悪に挑む。
普通の国になりましょう C.ダグラス ライス	『普通の国』ってどんな国？逆説の問いかけから、平和について考える一冊。
ハイドラ 金原ひとみ 著 新潮社	芥川賞受賞後4作品目。クールさと瑞々しさをともに湛えた恋愛長編。

今月の展示 & 特集

展示コーナー

「隠岐の歴史を飾る 地元新聞展」

懐かしの隠岐公論・隠岐タイムスなど、昭和20年代30年代に発行された地元紙の展示を行っています。今月末までの展示ですので、お見逃しなく！！

蓮華会舞の写真を展示しています

雑誌コーナーで蓮華会舞の写真を7点展示しています。

特集コーナー

「健康的な体を手にいれよう！」

健康的な体を手に入れるためのエクササイズの本や、食事の本などを紹介しています。

絵本コーナー

「うみへ やまへ でかけよう」

夏はすぐそこまでやってきています。行楽のヒントになる絵本が見つかるかも？！

～ ちょっといいおはなし ～

先日の早朝、本を返しに来られた利用者の方が、花壇の草抜きをしてくださいました。その姿を見た別の利用者の方が、草抜きをしていた方に飲み物を差し入れていました。朝のちょっとした一コマですが、とても心あたたまる光景でした。

～ いつもありがとうございます ～

図書館周辺の整備にはいつも足を運んでくださる吉田光秋さんが、先日も自主的に裏庭の草を刈ってくださいました。吉田さんのおかげで、いつも図書館まわりがきれいになり、大変ありがたく思っています。

～ PLEASURE リニューアル ～

中高生向けの図書館情報誌「PLEASURE」をリニューアルしました。中高生が作る中高生のための情報誌です。

今回から、心理テストやアンケートも加わり、いままで以上に楽しめるものになりました。

PLEASUREは7月・11月・3月の年3回発行します。

図書館ではPLEASUREを編集して下さる中高生を随時募集していますので、お気軽にお申し込みください。



『日本人の足を速くする』 為末 大 / 著 新潮新書

今月は吉崎が紹介します

400mハードラーの為末大選手のこれまでの経験やトレーニング方法から、日本人が速く走るための体の鍛え方・走り方について書かれた本。このトレーニング方法がユニークでおもしろい。彼が言うには、真っ直ぐ立った状態から体を倒しコケそうになるのをこらえて走ると速く走れるというのです。他にも、彼が計算し、あみ出したトレーニングが書かれています。

また、短距離選手から400mハードラーに転向し活躍する現在までについても書かれていて、彼の歴史も知ることが出来ます。ちなみに、彼が中学三年生のときにマークした200m中学日本記録は現在でも破られていないそうです。そして高校三年生の国体で400mハードルに出場したところ、特別な練習もせず優勝したというから驚きです。

今年は8月から大阪で世界陸上も始まります。その前に、日本の侍ハードラーのこの本を読んでみてはいかがでしょうか。